

5年

国語

著作権とは

5年 組

名前

① 著作権について、①～③の()に当てはまる言葉を□から選んで書きましよう。

① (自分)で工夫した(考え)や思いを表現した(文章)や音楽、絵などを(著作物)と言います。

② 著作権とは、著作物を作った人がもつ(権利)のことです。(適切)に引用し、個人的に限られた(はんい)で使う場合を(のぞいて)、著作物を使うときは、作った人の(許可)が必要です。
 ③ 許可なしに(むだん)で使用したり(変えたり)してはいけません。

のぞいて・文章・考え・許可
 自分・はんい・変えたり
 著作物・権利・適切・むだん

言葉はそれぞれ一度しか使えないよ。



② ①～⑤の意味に当てはまる熟語を□の漢字二つを使って()に書きましよう。

- ① 物がきえてなくなる(消失)
- ② こうなるとほしいとねがうこと。(願望)
- ③ 心身を働かせてつらい思いをすること。(苦勞)
- ④ 最終的に実現したいこと。(目標)
- ⑤ ふるさとに一時的にかえること。(帰省)

望・目・勞・失・願・帰・消・苦・省・標

③ ①～⑧の()に当てはまる言葉を□から選んで書きましよう。

① きんたのかくじ()をレンは(ずばり)と言いつた。
 ② ミオとかりんは、顔を見合わせて(ほほえんだ)。

③ リクは自分で自分に(つつこみ)を入れた。
 ④ あまりのおかしさに笑わずには(いられ)なかった。
 ⑤ 茶道をするときは、せすじを(ぴんと)のばしてすわる。

⑥ ミオは、母の(いいかげん)さにあきれってしまった。
 ⑦ 博士は(うなずき)ながらひとり言を言っていた。
 ⑧ ゆいはつれしさのあまり(はずむ)ような声を出した。

いいかげん・つつこみ
 うなずき・ずばり
 ぴんと・ほほえんだ
 はずむ・いられ

言葉はそれぞれ一度しか使えないよ。

